

# 第47回 笹賀地区文化祭



10月29日(日)に「第47回笹賀地区文化祭」が開催されました。

4年ぶりのステージ発表会(13団体出演)、地元企業協賛のお楽しみ抽選会、塗り絵のコーナー、模擬店コーナー、作品展展示会が行われました。新たにカレーライスやフライドポテト、焼きそばやフランクフルトの販売、ヨーヨー釣りやお菓子のつかみ取り、隣接する福祉ひろばとスタンプラリー企画も行われました。

今回初めて模擬店を出店いただきました、笹賀公民館で活動する「おやこクラブてるてる」さんは「小さい子がたくさん来てくれて、おじいちゃんおばあちゃん、おとうさんおおかあさんと一緒に楽しんでいる姿が見られて、参加してよかった。また来年も参加したいと思いました。」と話しました。



塗り絵コーナー  
(笹賀水彩画クラブ)



作品展



笹賀の世帯数・人口

世帯数	4,723世帯
人口	10,707人
男	5,412人
女	5,295人

(令和5.11.1現在)



ステージ発表会  
お楽しみ抽選会



福祉ひろばまつり

模擬店コーナー (赤十字奉仕団笹賀分団・アップルツリー・おやこクラブてるてる・笹賀地区福祉の地域づくり協議会・笹賀地区町会連合会・笹賀地区地域づくりセンター)

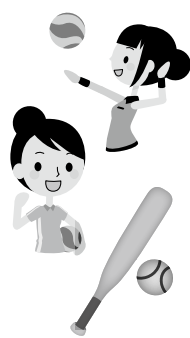
Youtubeの松本市公民館公式チャンネルで笹賀公民館の活動が見えます!



市長杯争奪球技大会

10月29日(日)に第40回市長杯争奪球技大会が開催されました。

笹賀地区からは軟式野球とマレットゴルフが出場し、マレットゴルフは優勝しました。



松本市市民スポーツ大会

第66回松本市市民スポーツ大会が10月8日(日)に開催されました。

笹賀地区からは4種目に出場し軟式野球はDブロック2位、ソフトバレーボール(40歳以上の部)はBブロック第3位、卓球はDブロック3位、マレットゴルフは第13位でした。

## スポーツ大会結果

# 青春の思い出よ何処!

## 初秋の梅池自然園を散策

笹賀公民館は9月19日(火)、小谷村の「梅池自然園」を散策する「自然観察ウォーキング」を開催し34人が参加しました。市のバスで公民館を出発し、目的地にある梅池高原駅に到着しました。6人乗りの「梅池ゴンドラリフト」に乗って梅の森駅まで行き、近くの梅大門駅まで歩いて71人乗りの「梅池ロープウェイ」に乗り継ぎ自然園駅に降り立ちました。約6kmの健脚コースと、約4kmの散策コースを設定し、希望に合わせてそれぞれのコースにガイドをお願いします。ウォーキングを開始しました。

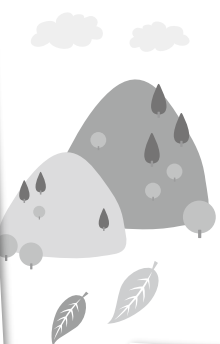
梅池自然園は標高1900m〜2000mに広がる「高層湿原」で「中部山岳国立公園」の中にあり、白馬岳(2932m) 杓子岳、白馬鑓ヶ岳の白馬三山をはじめとする名峰



が連なる絶景が私たちを迎えてくれました。かつて白馬大池駅から梅池スキー場までバスで通った世代には、平成6年から自然環境保護のため乗用車の乗り入れが禁止された現在の姿は語り草になる時代の変遷です。

梅池自然園の中にある「ミズバショウ湿原」「ワタスゲ湿原」「浮島湿原」「展望湿原」は高層湿原で風穴や高山植物に出会うことができました。健脚コースを選んだ小林華枝子さんは「展望湿原まで回り雄大な白馬岳の雪溪に感激した。途中で、霧が立ちこめた中を歩き疲れた」と言い、散策コースを歩いた河原好子さんは「久しぶりの山歩きで、整備された木道以外にも急坂の山道があり、雨に降られて自然を満喫できた」と感想を述べてい

ました。帰りの準備の時間に雷が発生し、ロープウェイが運転待ちになり、ここでも人間と大自然の折り合いをつけた暮らしが伺えました。



## さんぽもち

### 新しい趣味

信州に生まれ育ち、毎日山を眺めていたはずだけれど、この年頃になって急に山に行きたくなった。

中学生の時の学校登山では木曾駒ヶ岳へ登ったが、その時だけの経験で終わってしまっていた。それが数年前から誘われるままにハイキングをし、今年約40年ぶりに木曾駒ヶ岳登った。筋肉痛も出て体力的にはきつかった。それでも紅葉は美しかったし、山頂からは富士山や南アルプス、北アルプスの峰々を眺め、とても気持ち良かった。すっかり山に魅せられた。こんなに山の近くにいなから山を楽しまなかったなんて! 山では想像以上に年配の方が多く、足取りもしっかり、軽々と歩いている。自分はまだ山の名前が覚えられなくて山アプリで調べたりしている初心者だ。でも、山のことを調べたり道具を揃えたり情報交換したり、新しい趣味とは何て楽しいんだろう。今後のためにも先輩達を見習って体力をつけなければと改めて感じた。次はどこに行こうかな。

